

ふれあい便り ～2019年慰安旅行編～



株式会社ホニック
http://www.phonic.co.jp
有限会社ピュアホニック
春日井市新開町字平淵 81-4
TEL: 0568-32-7838
FAX: 0568-32-4221

今年の慰安旅行は福井・金沢の旅です。

移動距離が長いのでいつもよりバス時間が長いですが、その分ゆっくり飲んでもらうことができましたね！

皆さん二日酔いにはなりませんでしたが？編集者は相変わらず飲まずに食べてばかりでした。

そして今年は恒例の高級お肉も2日連続です！若手が多いというわけでもないホニック、お肉の脂に果たして耐えられるのか。

1日目

いつもより30分ほど早い集合です。毎回誰かしらが遅刻をしてしまうのですが、今年はなんと全員早めの到着でした。

前日に「明日の集合は8:20」と扉の前に大きな張り紙を貼るとい名物の圧力をかけたおかげですね。

スムーズに集合したところでお菓子を配り、楽しい慰安旅行の出発です！

1日目の第一メインお肉は毛利志摩。

2016年にも訪れた近江牛の握りが出るお店です。

ローストビーフのお上品な味…最高です。

握りが出るからと白米を全て食べてしまうのは我慢していましたが、

結局まあまあ食べてしまいました。美味しいものは米が進むのです…。

お肉の薬味はポン酢、岩塩、刻み生わさび、ワインで煮たなんか黒いやつ(曖昧)の4つ。

編集者は刻み生わさびで食べるのが一番美味しいと思いました。

食後は黒壁スクエアを散策…したかったところですが、時間が30分しかありませんでした。

お土産をじっくり選びたかったのですが、硝子専門店に一軒入るだけで時間が来てしまい…残念です。

編集者はお土産に青い綺麗な硝子ペンを買いました。



お肉で幸せに胃袋を膨らませてから、お次は第二メインの福井県立恐竜博物館です！

今回の旅行で一番テンションが上がったと言っても過言ではない恐竜博物館。とてもリアルに動くティラノサウルスが見られます。

迫力大です。泣き叫んでいる子供もいました。

そういえばティラノサウルスは実は羽毛が生えていたとか、研究を進めるうちにだんだんとフォルムチェンジして格好良くなってきたとか聞いていた気がしたのですが、デマだったのでしょうか。

編集者の良く知るティラノサウルスでした。

毛も生えていない。よかった…。

恐竜博物館は建物も面白いんです。ドーム状のたまご型になっていて、イメージ的には見た事ないですけど宇宙ステーションでした。



恐竜博物館を後にすると、あとは宿まで直行です。

今回のお宿は”山代温泉ゆのくに天祥”

ゆのくに天祥は無料サービスが充実していて、我々は宴会までにやらなければいけないことが沢山ありました。

しかし宴会が始まるのは19時、無料サービスが受けられる時間は大体が18～19時に終わってしまうのです。

お宿に着いたのが17時ですから、19時前に全てを終わらせなければ…！

まずは18時に終了してしまう冷菓サービスとお茶コーナーへ行き、冷たい水まんじゅうを頂きつつあったかい健康茶を飲みます。

そして次に19時に終了してしまう手作り温泉たまご体験へ移動して、30分温泉にたまごを入れます。

自分のものだと分かるように絵を描きました。

しかし周りを見てみると大体お名前を書いていました。

…なるほど。温泉たまごが出来上がるまでは、足湯で時間を潰します。

ここに書けないような話をしていれば30分なんてあっという間です。

出来立ての温泉たまごは最高ですね！

そうこうしていると19時を迎えそうになっていましたので、満足した我々はほくほくと宴会場に向かうのでした。



宴会

今年の宴会は一大イベントがありました。

社長の挨拶の後、MC部はこそこそと舞台裏へ…バレバレだったと思いますが(笑)サプライズでM野さんの還暦をお祝いします！

よくある赤い帽子とちゃんちゃんこでは可愛くないので、赤いストールとティアラ、赤い花の飾りをM野さんの頭へ。お祝いの品はみんなで選んだ可愛い花柄型押しのお財布です。

涙脆いM野さんはありがとうと何度もお辞儀をしてしまうので、ティアラが何度も頭から落ちそうになっていました。

そして誰も聞かされていなかったのですが、なんとU原さんがお祝いの舞を披露してくれました！

MC部が舞台裏に収集されるとなにやら着飾ったU原さんがおり、編集者達も驚きました。密かに練習していたそうで…一言言ってくればよかったのに水臭い。

衣装を変え二曲も披露して下さいました。そしてそこへアドリブで乱入する副社長。先輩達のパワーに圧倒され、ただただ見ているだけの若者(かろうじて)編集者とA美さんなのでした。



お料理は美味しいだけでなくとても仕事が細かかったです。

皆さんこの昆布に気付きましたか？

お食事を楽しみつつ、M原さんの一発芸(?)やF井さんが用意してくれたゲームなどを楽しみました。



ゲームはチーム戦。出題された質問にせーので答え、答えが揃った分がポイントになるゲームでした。例：赤いものといったら？

りんご2人、トマト3人の場合は3ポイント。

某バラエティ番組で見たことがあるゲームです(笑)

各部署でチームを組みゲームに挑んだわけですが、部署ごとの質問の難しさに波があった気がします。

結果として製造部が優勝したわけですが、質問内容が「工場長が好きな物といえば？」など…そんなの肉に決まってるじゃないですか！満場一致の5ポイント。
今年は飛び入り芸もなく、時間に押される事なくゲームとお祝いとを楽しめた気がします。
ホニックの宴会は大騒ぎするようなものではないですが、落ち着いていていいですね。

そして宴会も終わり、お待ちかねの温泉です。
今回はなんと温泉が3箇所もあるのです。そのうち2つは男女が時間で分けられた交代制で、その日の夜は女湯が2つ解放されていました。どちらの温泉も最高でした。
お部屋に内風呂も付いているので、勿論入りましたよ。桶にお酒を浮かべて一杯飲みたい空間です。もう1つの温泉は朝解放されるので朝風呂をしなければなりません…はたして起きられるのか。
一方、編集者達が全ての温泉をのんびり楽しんでいる頃、U原さんM野さんチームはラーメン屋で二次会を行っていたそうです。強い。

2日目
そんなこんなで2日目の朝。

結論から言えば編集者は朝にしか入れない最後の温泉に入れませんでした。A美さんが起こしてくれたようですが、睡魔には勝てず…無念。朝食は漬物や焼き魚、とろろと麦ごはんでした。結局こういう食事が一番ほっとするのかもしれませんが。と言いつつも朝バイキングだと死ぬほど食べてしまいます。お膳は有難いですね。
無料サービスとしてふかしジャガイモがラウンジにありましたので、朝食のあとに食べに行きました。結局食べ過ぎているというツッコミは無しです。ちなみにA美さんが編集者を起こしてくれていたとき、「じゃがいも食べたい…」とむにゃむにゃ寝言を言っていたそうです。食べられて良かったねと自分に言っておきました。



腹ごしらえを終えたらホテルを後にし、那谷寺へ。
編集者は実は初聞きのお寺でしたが、緑がとても豊かな美しい場所でした。赤い糸を結んでくれる縁結びの神様が祀ってありましたが、独身の皆さん気が付きましたか？ちなみに編集者は…スルーしました。

緑で目を休ませたあとは、日本自動車博物館へ。
やはり技術屋だからでしょうか。1日目の恐竜博物館より男性社員の食いつきが良かった気がしています。
最新の型は展示されておらず、時代を支えた昔の自動車達が眠る場所です。今と比べるとデザイン重視だったのか、この飾りや突起の意味は…？と聞きたくなるような車が多くありました。
そしてかっこいいなーという声がよく聞こえました。
男のロマンなのかもしれませんね。

車の形になっているBluetoothのマウスが販売していて、うっかり買いそうになってしまいましたよ。
ちなみに自動車博物館のトイレはなんと、一部屋ずつ世界各国の便器になっていました。
イギリスの便器は白地に青い花模様が入っていて美しかったです。
オーストラリアの便器はピンク色で、蓋がハートの形に見えました…ちょっといかかわしく見えるのは編集者の心が汚れているのでしょうか。
自動車博物館を後にして、お次は近江町市場へ。



新鮮なお魚、お野菜。誘惑が沢山あります。編集者はお昼前だと言うのに串焼きやらコロッケやらの漂う良い匂いに我慢できず、明太コロッケを買ってしまいました。揚げたてのコロッケの美味しさ。
ついでに黒糖豆乳ラテも飲みました。

海鮮に後ろ髪を引かれながらも、昼食会場「六角亭」へ。
なんと今年は2日連続お肉なのです。去年までは1日目がお肉で2日目がお魚だったのですが、美味しいお肉のお店にたまたま通りかかるため、2日連続お肉でいくことになりました。まだまだ胃袋が若い社員が多いはずなので、問題ありませんね。



漂うガーリックの香り。にんにく臭を纏いながらの帰宅になりますが、焼いたにんにくってどうしてもあんなに美味しいんでしょうね…しかし目の前で焼いてくれるのは良いのですが、油の飛ぶ飛距離が広範囲なのでガードするのに必死でした。
1日目の上品なお肉もいいですが、ガツンとしたお肉もやっぱりいいですね！
連続お肉で胃がもたれるかと思いましたが、いくらでも食べられる気がしました。付け合わせのもやしもととても美味しかったです。すっかりにんにく臭くなった皆さん。幸せそうですね。



六角亭を後にするとあとはホニックへ帰るばかり。
恒例の映画鑑賞ですが、いつも2時間前に流し始めて最後まで見られないので、今回は3時間前から流してもらいました。帰りのバス映画で初めて最後まで見られましたよ(笑)
疲れて寝てしまうかと思いきや、今回は全体的にあまり寝ていなかった気がします。お肉パワーでしょうか？

さて、今回の旅行も楽しかったですね！
ここまで書いておいて編集者の感想が大体「食」であることに少々遺憾を感じております。
でも仕方ないですね。毎回美味しいお店を押さえてくれる旅行会社さんと幹事さんに感謝です。
例年通り帰宅してすぐ体重計に乗った編集者ですが、もう驚きません。ははは

心と胃袋へのご褒美は終わったので、暑い夏もバリバリ働いて乗り切りましょう！

